

# ふくい街角景気速報

(平成24年11月分)

調査期間 平成24年11月12日～29日 (回答率: 95%)

## 概況

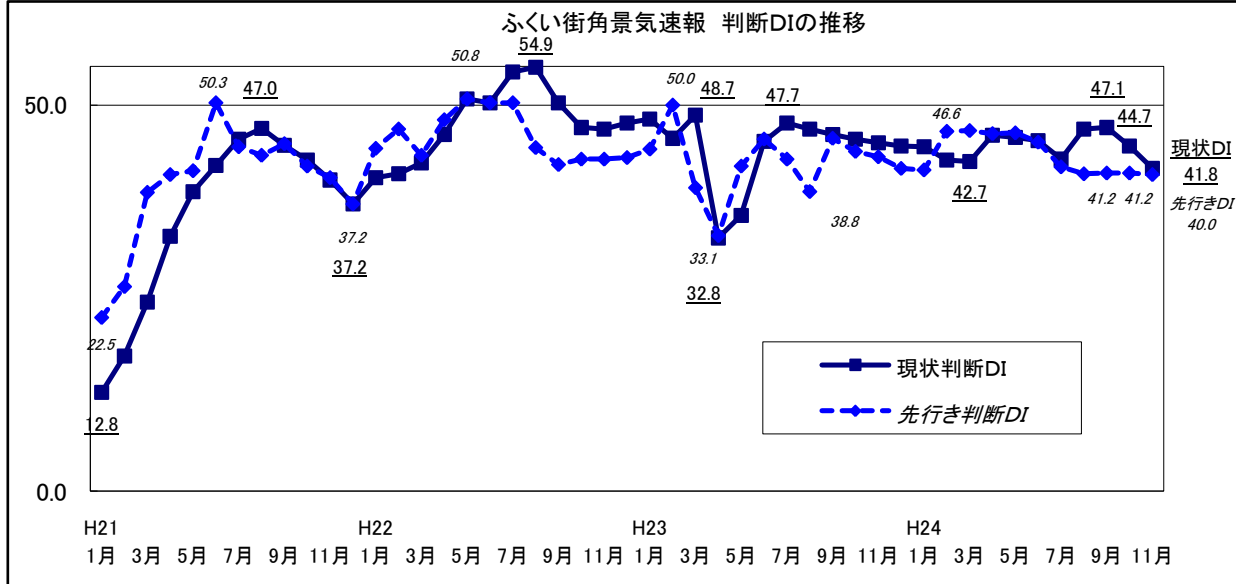
景気の現状判断DIは41.8となり、前月に比べ2.9ポイント低下した。また、景気の先行き判断DIは40.0となり、前月と比べ1.2ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 41.8 (前月比 ▲2.9)

- 家計動向関連では、飲食は上昇したものの、小売は低下したため、前月に比べ6.3ポイント低下した。
  - 企業動向関連では、製造業、非製造業ともに上昇したため、前月に比べ3.0ポイント上昇した。
  - 雇用関連では、前月に比べ5.8ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- ・気温の低下により冬物商材に動きが出てきたが、多くの店舗では来客数や販売量は横ばい、または低下している。(小売店等)
  - ・繊維や眼鏡などの業界でも好調な企業が一部に見られるものの、総じて、受注量や受注単価が横ばい、または低下している。(製造業等)

■景気の先行き判断DI 40.0 (前月比 ▲1.2)

- 家計動向関連では、飲食は低下したものの、小売は上昇したため、前月に比べ0.5ポイント上昇した。
  - 企業動向関連では、製造業、非製造業ともに低下したため、前月に比べ2.2ポイント上昇した。
  - 雇用関連では、前月と比べ5.3ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- ・年末商戦、新春初売りなどにより、客の増加が期待できる。(小売店等)
  - ・欧州や中国など海外経済の停滞や近隣諸国との関係悪化、円高・デフレの長期化、さらには国内政治の停滞などにより、生産や消費の落ち込みが懸念される。(製造業等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	3 P
(2) 景気の先行き判断の理由	6 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	9 P
(2) 調査票	10 P

## 調査の概要

### 1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

### 2. 調査の実施概要

#### (1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	20	14	5
坂井	坂井市、あわら市	12	6	6	0
奥越	大野市、勝山市	11	6	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	16	7	7	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	22	12	6	4
	計	100	51	36	13

#### (2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

#### (3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

### 3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

### 4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100  
悪くなっている 変わらない 良くなっている

## 調査結果

### 1. 景気の現状判断DI

#### ○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H24 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		45.4	43.0	46.9	47.1	44.7	41.8	▲2.9
家計動向関連		43.5	41.3	46.4	45.3	44.8	38.5	▲6.3
小売		41.9	41.2	46.3	42.2	43.8	32.8	▲11.0
飲食		31.3	37.5	37.5	56.3	43.8	56.3	+12.5
サービス		52.1	43.2	50.0	50.0	47.9	47.9	+0.0
企業動向関連		47.1	45.7	46.3	47.8	42.6	45.6	+3.0
製造業		48.0	44.0	47.9	46.9	43.8	46.9	+3.1
非製造業		45.0	50.0	42.5	50.0	40.0	42.5	+2.5
雇用関連		48.1	42.3	50.0	52.1	50.0	44.2	▲5.8

#### ○回答別構成比

	年 月	H24 6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなっている		1.0%	1.0%	1.0%	2.1%	2.1%	1.1%	▲1.0
やや良くなっている		11.2%	11.3%	13.5%	11.7%	13.8%	10.5%	▲3.3
変わらない		61.2%	51.5%	61.5%	60.6%	52.1%	49.5%	▲2.6
やや悪くなっている		21.4%	30.9%	19.8%	23.4%	24.5%	32.6%	+8.1
悪くなっている		5.1%	5.2%	4.2%	2.1%	7.4%	6.3%	▲1.1

### 2. 景気の先行き判断DI

#### ○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H24 6	7	8	9	10	11	(前月差)
合計		45.2	42.0	41.1	41.2	41.2	40.0	▲1.2
家計動向関連		45.5	39.3	37.2	40.6	39.1	39.6	+0.5
小売		46.3	37.5	35.3	43.0	36.7	39.8	+3.1
飲食		31.3	37.5	31.3	37.5	43.8	25.0	▲18.8
サービス		47.9	45.5	45.5	35.4	43.8	43.8	+0.0
企業動向関連		45.0	45.0	45.6	41.9	43.4	41.2	▲2.2
製造業		46.0	43.0	44.8	42.7	41.7	40.6	▲1.1
非製造業		42.5	50.0	47.5	40.0	47.5	42.5	▲5.0
雇用関連		44.2	44.2	44.2	41.7	43.8	38.5	▲5.3

#### ○回答別構成比

	年 月	H24 6	7	8	9	10	11	(前月差)
良くなる		2.0%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなる		14.3%	7.2%	6.3%	9.6%	10.6%	5.3%	▲5.3
変わらない		51.0%	55.7%	54.2%	51.1%	47.9%	50.5%	+2.6
やや悪くなる		27.6%	30.9%	33.3%	34.0%	37.2%	38.9%	+1.7
悪くなる		5.1%	5.2%	5.2%	5.3%	4.3%	4.2%	▲0.1

### 3. 判断理由

#### (1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	福井	繊維	・12月までは受注は安定している。
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	・寒さが増してきており、冬の季節商材が動き出してきた。
		嶺南	割烹	・旅行会社の入込みの最終月のため、3ヶ月前に比べるとほんの少しだけ良くなっている。
		嶺南	レストラン	・旅行シーズンでお客様の入りが増していると思うが、冬になると少しずつ減少していく。
		福井	ビジネスホテル	・今月も学会やイベントがあり団体予約が多く、相変わらず好調に推移している。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・年末までの受注は好調。
		丹南	電気機械	・スマートフォン需要はピークを迎えていることや、中国ローカル携帯端末需要が増加してきている。
		丹南	伝統工芸	・受注量が回復している。
		嶺南	建設業	・現状は、原電災害制圧事業や地滑りなどの災害対策事業など緊急業務が多く、年度末まではこの状況が続くと思われる。 ・単価が安い忙しき割に利益は得られないが、赤字にはならない。
	雇用	福井	ジョブカフェ担当者	・求人動向がやや改善している。
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	・客数に変化が見られない。
		福井	百貨店、ショッピングセンター	・気温も下がり衣料品の売上が持ち直し傾向にあるものの、全体としては横ばいで推移している。
		坂井	百貨店、ショッピングセンター	・急激な冷え込みもあり、冬の季節商品が売れだしてきた。 ・昨年に比べ、客単価は約6%程度上昇しているものの、客数は約1割減少し、売上も若干減っている。 ・昨年は11月にリニューアルオープンしたため、その反動と考えている。
		坂井	スーパー	・前年に比べ、客数は1%増加するものの、客単価が1.4%低下したため、売上高は1%減少。
		福井	大型小売店	・前年と比べ販売量が変わらない。
		福井	駐車場	・利用者台数は昨年と比べ増加しているものの、収入は2%程度減少している。 ・景気後退の発表など、依然として景気浮上の材料は見当たらない。
		福井	結婚式場	・大きな変化は特にない。
		嶺南	旅館	・団体客が動かない。 ・地域全般的に非常に厳しい状況にある。
		福井	ビジネスホテル	・客は単価重視の動きが目立ち、稼働率が上向いてきても売上は平行線。
		福井	旅行代理店	・年内の旅行においては、大きな伸びも前年割れもない。
		福井	タクシー	・収入に変化がない。
	企業 動向	坂井	繊維	・取引先に変化が見られない。
		福井	一般機械	・受注量や販売量の動きに変化が見られない。
		嶺南	化学・プラスチック	・受注が増えない。
		福井	化学・プラスチック	・住宅市場の景気は回復していない。
		福井	商社	・個人のガソリン消費は特に変化がない。 ・燃料以外の用品、部品関係は節約志向により、販売量が減少してきている。 ・建設や運輸、農林漁業向け軽油は前年並みであるが、工場向け重油は前年割れ。
		嶺南	医薬品	・受注量に特に変化はない。
		福井	IT関連	・受注量の動きに変化はない。

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	福井	金融機関	・成長分野である医療・福祉の業種については積極的な動きが見られるものの、地場産業においては依然として前向きな動きは見られない状況である。
		福井	金融機関	・2～3ヵ月前と比較し大きな変動は見られない。
		福井	不動産	・受注額はほぼ前年と同程度で推移。 ・見込客も大きくは増えていない。
		福井	運輸	・取引先の受注量が小ロット化している傾向は続いている。
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率は表面上改善されているが、スキー場オープンなどの季節的なものであり、実質的な改善とは判断できない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・海外経済の減速や日中対立による影響が懸念される。
		福井	労働相談員	・変化が感じられない。
		嶺南	学校就職担当者	・原子力問題などは、ここ数ヶ月で底を打っている気がする。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人数に変化は見られない。
		福井	人材派遣会社	・全体ではあまり変化はないものの、専門職の求人や接客販売求人が多くみられる。
	④やや悪くなっている	家計 動向	福井	商店街
坂井			小売店	・例年、夏に比べると県外からの観光客は減少する。
丹南			小売店	・来客数や単価ともに低下している。 ・必要な物を必要な数しか買わない様子。
奥越			小売店	・客の入りが悪い。
奥越			小売店	・悪い状態が続いている。
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・冬物は少しずつ出てきているが、贅沢品の買い控えが多く、生活必需品のみの買上が多い印象。
丹南			百貨店、 ショッピングセンター	・近隣店舗との競争激化などから、客数や販売量がやや減少傾向にある。
奥越			百貨店、 ショッピングセンター	・客単価が低下している。
丹南			スーパー	・近隣の競合店との競争が激しく、客数に影響がみられる。
丹南			スーパー	・近隣店舗との競争が激しく、顧客の奪い合いになっている。
嶺南			コンビニエンスストア	・夏に比べると来客数が減少している。
福井			居酒屋	・客数も少なく、来店される方もなかなかお金を使わない。
福井			旅行代理店	・今年に入り、販売量は前年割れが続いている。
企業 動向		奥越	繊維	・受注環境は相変わらず厳しい。 ・特に輸出関連ではスポーツ関連が前年比大幅ダウンとなっており、先行き不透明感が強い。
		福井	眼鏡	・小売店で売れておらず、単価も下がり続けている。
		丹南	鉄鋼	・円高の影響で海外向けの受注が停滞している。
		丹南	食料品製造	・消費低迷により、外食産業全体が前年に比べ悪化している。
		嶺南	運輸	・貨物の小口化により出荷量も少なくなっている。

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなっている	雇用	嶺南	労働相談員	・ 9月の敦賀の有効求人倍率および新規求人倍率は前年を上回ったものの、小浜はいずれも低下した。
		奥越	学校就職担当者	・ 地元の製造業では、生産調整などの理由から休みが増えるなど、少しずつ厳しくなっていると伺っている。
		福井	就職情報誌	・ 県全体で良い話がでてこない。
		嶺南	就職情報誌	・ 原発の停止により、市内の原発関連企業の人員が減少し、地域全体の経済活動が鈍化低迷している。
⑤悪くなっている	家計 動向	福井	スーパー	・ 客数、点数、単価いずれも前年を下回っている。
		奥越	土産品等販売店	・ 来館者数が半減している。
	企業 動向	坂井	繊維	・ 婦人子供服製造は端境期にある。
		奥越	電気機械	・ 9月から受注が減少している。
		坂井	IT関連	・ 案件の減少や小型化、商談の長期化や中断がみられる。

### 3. 判断理由

#### (2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	企業 動向	福井	繊維	・シーズンのため、この先2～3月は好調を維持すると考えている。
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・歳末イベントは例年好評のため、期待できる。 ・年明け後も、定期的にイベントを開催する予定であり、参加店舗のがんばりに期待したい。
		丹南	スーパー	・気温も時期相応の状態になり、売べき商品が明確になってきており、売れ数も伸びてきている。
		福井	ビジネスホテル	・例年12月は、イベント等が少なく年間でもあまり良くない月だが、今年は高校の演劇大会等があり、先行予約が好調。
	企業 動向	坂井	繊維	・来年1月から春物の生産開始となる。
		福井	不動産	・消費税増税が迫ってくるため、業界全体としては消費者の購買心理の高まりに期待している。
③変わらない	家計 動向	福井	商店街	・来年に向けて期待感はあるが、全体的イメージとしては景気が回復するとは思わない。
		丹南	商店街	・変わらないと思うが、政治が変われば良くなることを期待している。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・年末に向かい競合店とのしのぎあいが始まる中、政局の行方が混沌としており景気に与える影響が計り知れない。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・年末商戦や初売りなど、来客増に期待している。 ・景気全体では良くなる要素がない。
		丹南	スーパー	・年末年始の商戦に期待している。
		福井	大型小売店	・良くなる要素がない。
		嶺南	旅館	・良くなる要素がない。
		福井	ビジネスホテル	・個人や企業の支出軽減の動きが続いており、今後もしばらく厳しい状況が続く。
		福井	旅行代理店	・来年の先行においても著しい伸びは見られない。
		企業 動向	坂井	繊維
	奥越		電気機械	・良くなる情報がない。
	嶺南		化学・プラスチック	・衆議院選挙もあり、景気は良くない。
	福井		化学・プラスチック	・短期では景気回復は見込めず、消費税のUPIになる2014年の春に向けて市場は動くともみている。
	嶺南		医薬品	・2～3カ月前の受注については確定しており、特段変化はない。
	福井		IT関連	・受注量の動きに変化がない。
	福井		金融機関	・大飯原発3・4号機が再稼働したことに加え、敦賀港の国際コンテナ貨物取扱量が2年連続で過去最高を更新するなど地域経済における「プラス材料」は増えつつある。 ・しかしながら、観光や食への風評など、原発立地県としてのマイナス材料を抱えるなど、依然不安感は拭えない。
	福井		金融機関	・業況の回復を期待するも政治不安、国内政局は流動的であり、不安定要素が増すものと思われる。
	嶺南		建設業	・現在好調だが、その先の事業予算等は見えたため不安はある。
	福井		運輸	・今後も厳しい状況は続くものと予測される。

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率は表面上改善されているが、スキー場オープンなどの季節的なものであり、実質的な改善とは判断できない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・国政選挙の結果次第かと考えるが、先行きは不透明。
		福井	労働相談員	・政治状況がどうなるかわからない。
		福井	ジョブカフェ担当者	・求人があるものの、事業主都合での離職も多い。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人数や求職者数の変動が見られない。
④やや悪くなる	家計 動向	福井	小売店	・銀行からの融資が厳しくなっている。
		奥越	小売店	・雪の量にもよるが、冬は動きが鈍くなる。
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・昨年全館改装売り出し&リニューアルオープンセールの影響も懸念。 ・年末年始の客数増、売上増は期待している。
		丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・競合店の増加、消費につながる材料が乏しい。
		福井	スーパー	・消費の低迷や競合店リニューアル等の影響があると考えられる。
		坂井	スーパー	・消費税増税による消費の低迷や円高・株安に伴い、国内景気が減退すると考えている。
		嶺南	コンビニエンスストア	・来客数が減少している。
		奥越	土産品等販売店	・来館者数の増加に努力しているが、先が見通せない。
		嶺南	レストラン	・雪のシーズンになるため、来客は減少する。
		福井	居酒屋	・来客も少なく、年末に向けてあまり景気が良くない。
		福井	駐車場	・景気後退等からくる個人消費の落ち込みが予想され、良くなる材料は見当たらない。
		坂井	観光・レジャー施設	・選挙などにより、レジャーを楽しむ客は減少する。
		福井	旅行代理店	・選挙が近くなると、レジャー需要は低迷する。
	企業 動向	奥越	繊維	・欧州市場に加え、中国市場も減速しており輸出関連でも期待できない状況が続いている。 ・国内市場も決して良くなく、受注確保難が当分続きそうである。
		丹南	眼鏡	・年明けの受注が少ない。
		福井	眼鏡	・デフレが顕著であり、消費者は安い商品を販売している店を選ぶ傾向にある。
		福井	一般機械	・見積案件が全体的に少なく、また、少額の傾向にある。
		丹南	電気機械	・スマートフォン需要のピークを過ぎ、今後12月、1月は需要の減少が見込まれる。
		丹南	伝統工芸	・例年1～3月は受注量が少ない。
		福井	商社	・個人向けガソリンはエコカー販売好調のため、毎年減少の傾向にある。 ・建設向け軽油や工場向け重油、また、暖冬予想のため、灯油も前年割れを予想している。
丹南	食料品製造	・日本の政治が落ちつくまでは、景気対策も後回しとなり当面は危機感でいっぱいである。		
福井	運輸	・政治的にも、経済的にも良くなる事由が見当たらない。		
嶺南	運輸	・これから冬にかけて荷動きが鈍化している。		



現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなる	雇用	嶺南	労働相談員	・中国との領土問題による経済情勢の悪化や、欧州や中国の景気落ち込みをカバーできない状況にあり、企業収益等の悪化が気がかりである。 ・原子力関係の先行き不透明な状況のなか、嶺南地域全体に停滞感が広がっている。
		奥越	学校就職担当者	・不安材料があまりにも多すぎる。
		嶺南	学校就職担当者	・世界経済のさらなる下振れや日中関係の悪化などで景気は一段と冷え込み、デフレ脱却が遠のくと予測しており、若狭地方についても景気後退局面に入ると思う。
		福井	人材派遣会社	・労働法、派遣法の改正により、失業者が増え経済が下降する。
		福井	就職情報誌	・メーカーの低迷が労働者の給与などに影響し、買い控えなど悪循環をもたらし、消費も低迷していく。
		嶺南	就職情報誌	・既設原発の停止や、増設計画の中止に伴い、全般的に経済活動が鈍化し、雇用も悪化すると思われる。
⑤悪くなる	家計 動向	坂井	小売店	・例年、冬場は降雪などにより観光客が激減する。
		嶺南	割烹	・年末年始からの宴会に力を入れようとしているときに、選挙突入は致命的な事で、先も見えず不安にかられている。
	企業 動向	坂井	IT関連	・商談の長期化、案件の小型化が続いている。

#### 4. 参 考

##### (1) 調査対象の構成

調査対象		人数
<b>家計動向関連</b>		51
<b>商店街、小売店</b>		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
<b>百貨店、SC等</b>		
	店長・売場主任	10
<b>スーパー</b>		
	店長・従業員	6
<b>家電販売店</b>		
	経営者・店長・従業員	2
<b>コンビニエンスストア</b>		
	店長	2
<b>ドライブイン等</b>		
	経営者・スタッフ	3
<b>飲食関連</b>		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
<b>その他サービス関連</b>		
	サービス業経営者・従業員	4
<b>観光関係</b>		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
<b>企業動向関連</b>		36
<b>製造業経営者・従業員</b>		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
<b>非製造業経営者・従業員</b>		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
<b>雇用関連</b>		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

## 4. 参 考

### (2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

---

#### 【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。  
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている    ②やや良くなっている    ③変わらない  
④やや悪くなっている    ⑤悪くなっている

#### 【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

#### 【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。  
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる    ②やや良くなる    ③変わらない    ④やや悪くなる    ⑤悪くなる

#### 【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)